

かみかわ有機農業

ネットワークだより【第23号】

事務局 上川総合振興局産業振興部農務課
上川農業改良普及センター
上川農業試験場
発行 令和元年 6月

■ 平成30年度かみかわ有機ネットワーク会議・有機農業セミナーの開催 ■

【有機農業ネットワーク会議】

○平成30年度活動実績および平成31年度活動計画報告

平成31年2月14日に北海道上川合同庁舎2階204号会議室で開催し、32名と多数の参加がありました。まず、事務局の上川総合振興局農務課より活動の報告を行いました。平成30年度は夏期現地検討会、冬期有機農業セミナーに加え、消費者交流を目的として「かみかわフードツーリズムワークショップ」に参加しました。また、3回目の幼稚園ランチ会を開催しております。本年度も、相談役をはじめ、会員の皆さんの意見を伺いながら活動します。



事務局より平成30年度の活動報告

【有機農業セミナーおよび有機農業ワークショップ】

○講演「十勝の畑作栽培で行われている農薬を使わない病害虫防除管理」

道総研十勝農業試験場・主査(病虫)三宅規文氏よりご講演をいただきました。内容は、十勝の主要作物であるてんさいのアブラムシ対策です。近年、発生が深刻であった「てん菜の西部硫黄病」の防除対策についての発生メカニズムやアブラムシの生態、耕種的防除の重要性についてわかりやすく解説いただきました。



三宅主査(病虫)より講演

○情報提供「有機農業普及支援研修報告」

つづいて、上川農業改良普及センターより情報提供を行いました。全国の有機農業者が行っている栽培事例・有機農業の現状について報告しました。

○有機農業ワークショップ

最後に、参加者が3つのグループに分かれ、栽培や経営に対する課題、有機農業を志す農業者への支援などについてワークショップを行いました。

それぞれの立場から多種多様な意見が出され、有意義な情報交換がされました。



有機農業ワークショップの様子

■ かみかわ有機農業ネットワーク夏期現地検討会開催について ■

●開催日時: 令和元年7月5日(金) ●開催場所: 上富良野町、美瑛町

■ 視察農場の紹介 ■

【上富良野町・トカプチ株式会社カミフラノイ農場 農場長 遠藤智樹氏】

1 経営の特徴

水稻、大豆、秋まき小麦、春まき小麦、スペルト小麦、にんにく、ぶどう、緑肥を50ha栽培している。すべてのほ場が転換期間中も含めてJAS有機栽培を行っている。ワイン用ぶどうの作付面積を増やし、上富良野でワイナリーを計画している。



ワイン用ぶどう (トカプチ株式会社より)

2 研修のポイント

特徴は、大豆のカルチ方法。カルチは5~6回/年行い、早めのカルチで雑草種子に土をかけ、雑草対策を行う。品種は「ゆきしずか(小粒種)」を作付けしている。



中川式カルチ(トカプチ株式会社より)

【美瑛町・村上農園 村上寿裕氏】

1 経営の特徴

畑作(小麦・馬鈴薯)、施設野菜(メロン・トマト・ミニトマト・パプリカ)、露地野菜(かぼちゃ・スイートコーン・いんげん)の複合経営をおこなっている。作付面積は23ha、うち5haでJAS有機認証を受けている。



村上寿裕氏 (撮影: 大雪支所中野)

2 研修のポイント

野菜の品目すべてで、JAS有機認証を受けている。ポイントは、各品目における品種選定とハウスの病害虫・雑草管理手法。



パプリカ (村上農園アイブツより)

※現地視察終了後、情報交換会の開催を予定しています。情報交流の場としておりますので、多くの参加をお待ちしております。